

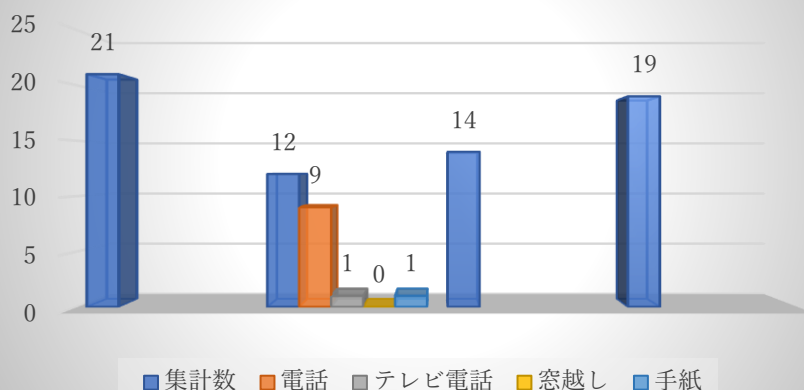
令和3年 ご利用者アンケート結果報告

1, 現在の面会制限について

コロナ禍でも、やはり対面で面会を希望される方が多くありました。

中にはお互いの感染の心配もあり、電話やテレビ電話での面会の希望もありました。生活の中で、ご家族や知人の方とお話しをする機会をご利用の方にとっても、ストレス発散や脳内活性・笑顔にも繋がります。引き続き、電話や手紙等での面会の検討もよろしくお願いいたします。

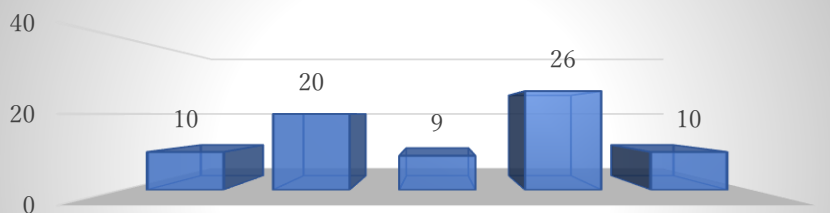
面会制限



2, コロナ禍の日常生活について (面会、個人の外出、施設内外の行事の制限など) 複数回答可

約半数の方が、気を使う、退屈になった、運動量が減った、と感じておられました。前年度も新型コロナウイルスの影響もあり面会、外出、行事といった所で制限がかかりました。施設として少しでも楽しみのある日常生活を送って頂けるよう、日々工夫を凝らし、改善していきたいと思ひます。

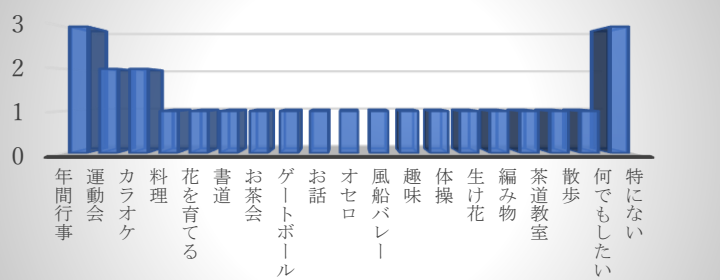
日常生活



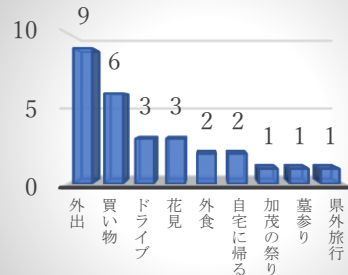
3, したい活動・行事

前年度も多く行事が中止となりました。今年度は集団ではなく、個別や少人数での行事に力を入れて計画を立てていきたいと思ひます。

施設内希望行事



施設外希望行事



まとめ

今回、74名の方がアンケートに参加して頂き、内68名の回答がありました。無回答6名。前年度同様、新型コロナウイルスによってご利用者の方の日常生活がどのくらい変化しているのか、アンケートによって把握することができました。また、今回はご利用者の方の日々の感染予防対策についてもアンケートを行いました。『マスク着用交換回数、部屋の換気、手洗い、うがい』と約9割の方が、日々しっかりと意識して取り組みをされていました。そして、日常生活において特に運動量や楽しさが減った方が多くおられました。令和4年度は、個別や少数での楽しみのある行事・活動为目标とし、計画していきたいと思ひます。また、その他のご意見・ご希望につきましても、栄養士や主治医など他職種との連携を図りながらご希望に沿っていけるように活動を行っていきたく思ひます。

生活満足度

